

◇ ◇ 受賞候補者募集等 ◇ ◇

——第20回ドコモ・モバイル・サイエンス賞——

趣 旨 情報化社会における情報通信・移動通信技術の発展とともに豊かで健全な社会を実現するためと若手研究者の育成を目的とするものです。

募集内容

- (1) 「先端技術部門」 広い意味での移動通信に関連した先端技術において、優れた研究開発、成果発表により、移動通信分野の発展に貢献しつつあるもの、またはその成果が高く評価できるもの。
- (2) 「基礎科学部門」 広い意味での移動通信に関連した基礎科学において、優れた研究開発、成果発表により、基礎科学の振興、移動通信分野の発展に貢献しつつあるもの、またはその成果が高く評価できるもの。
- (3) 「社会科学部門」 広い意味での情報通信に関連した社会科学において、その発展に貢献するとともに独自の調査や経験的データを踏まえ、実証的に分析したもの、またはこれに関連して社会貢献に寄与する研究成果で、特にモバイル・メディアの活用につながるもの。

応募資格

- (1) 公的・私的研究機関（大学等）において、上記テーマに関する研究に従事する方
- (2) 満50歳未満の方（1972年以降生まれ）
- (3) 個人またはグループ。ただし、NTT及びNTTグループ社員を除く。

推薦方法 国内の大学、公的研究機関あるいは関係学会、協会に所属されている方による推薦（推薦にあたっては応募資格を満たしている研究者であれば、複数名の推薦も可能）

応募締切 2021年5月31日（月）必着

賞 金 各部門：優秀賞600万円/件 なお、優秀賞に該当がない場合は、特別賞などを検討する。

問合せ先 ドコモ・モバイル・サイエンス賞運営事務局（情報通信総合研究所内）

TEL [03] 3663-8028, FAX [03] 3663-7160

d-award@ict.co.jp <http://www.mcfund.or.jp/>

——第7回（2022年度）立石賞——

●立石賞

対象者及び賞の種類 エレクトロニクス及び情報工学の分野で、人間と機械の調和を促進し、技術革新と人間重視の視点において研究活動を発展させ、その成果を世のため人のために有効なレベルまで高め、社会に認知され、多くの人に享受されると期待できる状態をもって「顕著な業績」としてそれを実現した研究者個人で、次のとおりとする。

●立石賞功績賞 過去に本財団の研究助成を受け、顕著な研究業績をあげた者。

●立石賞特別賞 本財団の趣意に沿った日本発の研究・技術で顕著な業績をあげた者。

顕 彰 賞状・賞牌及び賞金500万円

件 数 立石賞は隔年実施とし、1回につき立石賞功績賞2名程度、立石賞特別賞2名程度、合計4名程度。

推薦書書式 所定の書式を下記HPからダウンロードし、「候補者推薦要項」を参照の上記入して下さい。

募集締切日 2021年6月30日（水）

問合せ先 立石科学技術振興財団事務局

TEL [075] 365-4771, FAX [075] 365-3697

info@tateisi-f.org <http://www.tateisi-f.org/>

——2023 年以降開催藤原セミナー募集——

目的 科学技術の振興に寄与することを目的として、2023 年以降「藤原セミナー」の開催を希望する研究者に対し、開催に必要な経費を援助する。

対象分野 自然科学の全分野

応募資格 我が国の大学等学術研究機関に所属する常勤の研究者

申請方法 開催希望者は、「藤原セミナー開催申請書」を、所属組織長を経由して当財団に提出すること。

開催件数 1 件以内

援助額 12,000 千円以内

申請締切日 2021 年 7 月 31 日（土）（7 月 31 日 24 時到着分まで有効）

問合先 藤原科学財団

TEL [03] 3561-7736, FAX [03] 3561-7860

<http://www.fujizai.or.jp>